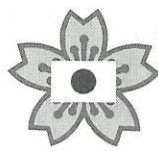


国防は最大の  
福祉である

高橋季義



# 國の支え

(故中井信夫元大阪府議会議長・95才)

関西防衛を支える会  
(略称・関防会)

〒542-0081  
大阪市中央区南船場3-11-10  
心斎橋太陽ビル7階  
TEL 06-6241-1124  
発行人 濱野晃吉  
編集人 新川貞敏  
印刷所 (株)新聞印刷

第32号

(秋季号)

平成19年10月1日(月)  
(皇紀2667年)  
(大正紀元96年)  
(昭和紀元82年)

## 集団自決事件の真相を語る梅澤少佐

3~5面

# 今日も暮れるか印度洋



## 国益とテロ特措法!!

この度の参議院選挙の結果、野党は過半数を獲得し、小沢民主党がテロ対策特措法に基づき海自の支援活動を、戦争行為であり明らかに憲法違反だとし、継続には反対するとの烽火を上げた。

略のための大混迷の様を呈している。海自の艦艇と隊員が、現在もインド洋からペルシャ湾にかけてテロ対策特措法に基づき、アフガニスタンでの「不朽の自由作戦(OEF)」の「海上阻止活動(MI O)」に従事している世界の海軍艦艇を相手に支援活動していることを、日本国民はどれ位認識しているだろうか。また6年間にわたり継続しているこの作戦の内容はどんなもので、どの程度の成果を得て、日本の国

### 第26代 海上幕僚長 古庄 幸一



別の道とはテロの条件を呑み、テロと手を組むと言ったことか。11月1日に期限が切れるテロ特措法の継続か否かは、我が国の国益を抜きにした、政治家個人の面子や、党利・党

益にどう寄与しているか、また世界はどう評価しているかを政府・防衛省は国民に説明してきただろうか。

2001年9・11米同時テロの直後、国連安保理決議に基づき対テロ対策として、政府が海自の派遣を決定した時、私は護衛艦隊司令官として現場の指揮官であった。日本もやっとな国際社会の一員と

してテロの脅威に對して血を流す決心をしたこの思いで、部隊・隊員も身の引き締まるのを覚えた。

しかし結果的には「安全な海域」での「米国等艦艇への支援」を柱として措置法が成立し、部隊編成についても集团的自衛権の問題でイージス艦が除かれる等、隊員の誇りが顔色から消えていくの

## 童謡と唱歌で日本人の心呼び戻そう！ 美しい日本の心コンサート

備考	FAX	電話	主催	参加費	出演	場所	日時
会場収容人数300名のため先着順となります。	06-6245-1748	06-6241-1517	日本会議大阪女性の会 濱野矢代依 女性部長 (関防会・常任理事)	1000円	森 敬恵 (もりとしえ) 愛媛県出身・東京藝大オペラ科終了	高津ガーデン (大阪府教育会館) 天王寺区高津町7-11	10月13日(土) 午後2時から4時30分

### ●御入会のお祝い●

お振込は下記金融機関でもできます。  
三井住友銀行 守口支店  
普通 1261314  
口座名 関西防衛を支える会  
郵便振替口座番号  
00960-2-137035  
口座名 関西防衛を支える会  
《年会費》  
一般会員…1口 3,000円  
維持会員…1口 10,000円  
法人会員…1口 20,000円  
※1口以上何口でも申し受けます。  
銀行振込の場合は、ご住所等を当会までご連絡下さいませようお願いします。  
※会計年度 4/1~3/31です。

# 青いバナナ(国益)は黄色く熟れたのか!!

海自は、テロ特措法に基づき2001年12月から今日まで、MIOに参加している米・英・独・仏・カナダ、ギリシャ、イタリア、オランダ、ニュージーランド、パキスタン、スペインの11カ国に対し給油・給水支援を実施している。給油実績は、8月30日現在で延べ777回、約48万キロ・リットル。給水実績は、パキスタン海軍に119回、約6500トンを提供し、これらの

経費は約220億円と、黙々と任務に就いて事故なく今日に至っていること、大きな自信と誇りを得た。それも米国はもちろんで、現在対テロ活動に従事している各国海軍が海自の実力を高く評価し、多国籍軍が実施するOEF・MIOに成果を得ているか

毎年約150日間の日程で遠洋練習航海を実施している海自関係者は、この数年間で訪問国海軍の受け入れ態勢に大きな変化を感じた。昨年世界一周をした司令官の報告からその一部が知れる。その一つは、フランス訪問時、海軍参謀長が

直接練習艦隊司令官の表敬を受け、インド洋で世話になった仲だとして、急遽休暇から戻り表敬を受けてくれた。このほか、表には出ないが海軍の指導者と会った時、「海軍のプレゼンス」という意味でも本支援活動には評価も高い。ペルシヤ湾、インド洋にお

てMIOに参加している海軍艦艇の指揮官は、作戦継続について海上自衛隊の艦艇と補給艦が作戦エリア近くに常に居るという安心感があるからと聞く。またわが国の生命線と言われるペルシヤ湾からインド洋、マラッカ海峡を経て日本に至る海域に海上自衛隊の艦艇が行動しているという(専門的にはシッ・デイという)意義であ



## 特措法延長で国際社会へ貢献

る。インドネシア沖の地震・津波の時に災害派遣として現場に緊急に進出でき救助活動に従事できたのもプレゼンスの一つと言えよう。

何よりもこの間、海自は各国から高い評価を得、感謝され、現場で任務に就いてきた隊員の誇りと自信、そして世界の海軍との信頼関係を築いてきた。更に外交上でも、各国の指導者が来日した時に必ず海自の支援活動の意義について言及し、隊員の高いモラルと実力を称賛し感謝の意を示すことを忘れなかった。しかし本来は、各国海軍と同様にMIOの一員として、可能な範囲で護衛艦を派遣して対テロ作戦に寄与することが国際社会の一員としての責務であり、延いてはそれが日本の国益のためであり、最善の国策と言える。

いすれにしても外交と軍事は自国の国益を基本にして、決定される事は言をまたない。もしテロ対策特措法に代わり得るものを列国に対し示すことなく継続を中止して撤収することになれば、テロと戦っている各国に及ぼす影響は計りしれないものがあり、日本は米國はもちろん国際社会から置き去りにされることは必定である。問題の大きさを思うと政治家一人の面子や党利・党略のために国策を誤ってはならない。海自の支援部隊は、今日もインド洋で肅々と任務に就いている。



# 歴史の証言

沖繩戦で起きた「集団自決」の真相をめぐって激しい攻防戦が、法廷内外で展開されている。それは日本陸軍の命令による集団自決事件であると、沖繩タイムズが昭和二十五年八月に発行した沖繩戦記『鉄の暴風』に記し、それを多本として大江健三郎氏が自著『沖繩ノート』(岩波書店刊)で陸軍の命令で自決した、と喧伝している問題である。教科書にも記載されて問題視されていたが、今年から事実のみを掲載するとして教科書記載は外された。それを新聞・テレビは盛んに批判している。

事実無根を喧伝されて名誉を棄損された、として大江健三郎氏などを訴えた梅澤裕氏にインタビューして真相を聞いた。梅澤氏は現在九一歳、大阪府立八尾中学校(現・八尾高校)から陸軍士官学校に進み、終戦時は陸軍少佐であった。

梅澤 裕(陸士52期)  
山本 明(陸士53期)  
聞き手 新川貞敏(編集人)  
出席者

# 鉄の暴風を糺す

リーですが八原さんと私は鳥取県の同郷でしてね、それで興味があり調べてみました。八原大佐もいろいろ毀誉褒貶がありましたね。高級参謀たるものが生きて帰るとは何事かという非難もありましたね。

戦後は自衛隊の戦史室で沖繩三三軍の、それを記録に残しているの聞きました。

梅澤 慶良間列島の中の座間味島、渡嘉敷島、阿嘉島に三三軍の戦隊がおったわけだ。赤松は第三戦隊長、野田は第二戦隊長、私が第一戦隊長。野田は歩兵出身、赤松は騎兵出身。

——しかし百三三名の守備隊では島嶼防衛というのは足りませんね。

梅澤 百三三名の者は、特攻の戦隊です。それでこの戦隊を維持機能させるために基地隊というのが付いてくるわけ。基地隊員が千名付いて来たわけ。私は、特攻隊長。基地隊といふのは、艇やエンジンの修理・整備、燃料補給、食糧補給炊飯など航空隊みたいな業務になっているものです。

やるのは基地隊の隊長がやるわけ。

——それが小沢少佐ですね。そうすると今問題になっている住民に自決を強要したとか云々ののは、筋から行けば小沢少佐の指揮の範疇に入りますね。

梅澤 村民を握っているのは基地隊長。しかし自決強要などする、そんな関係ではない。

——それが何故、梅澤さんが全部かぶるようになってきたのですか。

梅澤 それは結局、赤松のところも野田のところも同じだと思っただけで、他のところは(基地隊長より)赤松のほうが階級上、野田のところも階級が上だったけれども、(大尉の)僕のところだけは基地隊長のほうが上、少佐だから。

何故そうだったかと言つと、この人はなかなか熟練の将校で、士官学校は少尉候補者。それで試験に合格して、それで少尉候補者の何期生かは覚えてないけれども、熟練の下士官上りの将校です。それで、兵隊のこ

れは大本営の発令で、牛島中将の司令部は大反対した。

——三三軍の命令で？座間味の基地隊の千人のうち七百人抜かれたわけですか。

梅澤 あと三百人残るわけ。三百人と僕の隊の百名とで戦争したわけ。

その抜かれた七百人は沖繩本島に行って、ほとんど戦死しているね。別れて沖繩本島に行く兵隊はものすごい喜んだよ。心強いわね、大部隊のほうに入るから。残った三百人は離れ小島で、ものすごく不安で、がっかりしたわけよ。

——兵隊の不安は分かりますが、隊長の梅澤さんの心境はどうでした？

梅澤 僕は、戦闘力が落ちたなど、これは困ったことだと思つた。しかし僕はすでに、日本が勝つなんて思っていないから、どうせ沖繩の三三軍は全滅すると思つてた。

——その根拠は何でしたか？この戦いは負けるという。

梅澤 昭和十七年ころから日本はほとんどどんどん戦況が悪くなって、支那大陸においても負けはしないけれども、兵器は少なくなる、食糧はなくなる。長砂作戦とか大きな作戦やつたけれども、敵のほうに兵器がよくなつた。

——目に見えて分かりましたか。

梅澤 分かるよ、いい大砲持ってくるし、飛んで来る飛行機の数は向うのほうが多い。

僕は北支の戦闘しかしてないが、それで、支那軍に押されて苦しい戦いをした部隊もたくさんあるよ。

——支那軍の武器がよくつたというのには、要するに荷援ルートで運ばれた武器、弾薬ということですかね。

梅澤 大砲、小銃や機関銃なんかは米英製が随分と入っていたね。

——だげとそんなものは大したことではない。日本軍は相手が三倍くらいあつたつてびくともしなかつた。問題は飛行機や、日本の飛行機はほとんどどんどん南方に持って行かれて無いわね。来る飛行機は全部米英の飛行機や。これはたえるよな。

——支那軍の飛行機っていつのは、蒋介石軍ですか、八路軍は持ってませんよな。

梅澤 八路軍が持ったのはずっと後の事だ。

梅澤さんは大正五年生まれの、陸士五二期ですね。座間味島(さまみしま)にはいつ赴任されたのですか。

梅澤 (昭和)十九年の九月です。

——その時の階級は？

梅澤 大尉でした。

——守備隊長で行かれたのですか？

梅澤 海上挺身第一戦隊の隊長です。

——部下は何人くらいおられましたか？

梅澤 私を含めて戦隊は百四名です。

——百三名の部下が居たと云うことですね。任務はどのような任務だったのですか？

梅澤 敵の二万トン級の輸送船に体当たり攻撃をして(それらを)撃沈する。

——水上特攻隊ですね。その特攻兵器となる船は何隻くらいあつたのですか。

梅澤 船は百四艘。

——百三名の部下で百四艘といふのは、一人一艇と言つ事ですね。

梅澤 戦隊長は自分で運転しないから。

——勿論でございませう。隊長が真っ先に戦死してしまつたら指揮が執りませぬね。

梅澤 その編成は三個中隊。中隊長が(陸士)五七期の卒業した少尉でした。

——特攻艇に積む爆薬はどの程度の威力のものを積んでおりましたか？

梅澤 ドラム缶みたいなやつを、二五キロ(爆薬)くらいだったかを二つ積む。それをモーターボートのような艇に。操縦室があり操縦兵、後ろのほうには爆薬を二つ並べて積む。

——実戦で使用する場面がありましたか？

梅澤 他の戦隊には実戦はあつたけれど、私の座間味島と隣の渡嘉敷島の赤松(陸士五三期・赤松嘉次大尉)のほうは一回も使わなかつた。比島や沖繩本島では使つたよ。

——それで終戦を迎えたわけですね。

梅澤 僕は日本の将来を考へて自決せずに生きて帰つたんだ。だから結局(この)記録を残す事は、将来出来る日本の陸軍、今の自衛隊が、結局嫌な気持ちがないように残さないといけない、と考へる。自衛隊の諸君が、隊になるようなやつ(この)記録を残す。自衛隊の諸君が、僕たちもあつた風にならないといけないと思つた。僕隊のことはしっかり書いて残すべきだが、それでもなかつた人のことはあまり書かんほうがいい、と思つてい

——戦争はきれい事ではまずないと思つた。人間の裏も表も出るといふことだからね。その点は意見の異なる(この)です。

話が前後しますが、沖繩は第三三軍の編成になつてますね。梅澤さんも三三軍の指揮下ですか。

梅澤 三三軍の中の特攻部隊やね。

——沖繩第三三軍の牛島満軍司令官、長勇参謀長、高級参謀八原博通大佐が沖繩戦のナンバーワン、ツー、ス

——どうすると百三三名の部隊に対して千名の援護部隊があつたということですね。それは梅澤さんの指揮下にあつたのですか？

梅澤 それは私の指揮下ではない。命令権はないわけですか？

梅澤 いや、いよいよ戦闘になった時には命令権はあつたですよ。しかし、そうでない時には協力やからね、基地隊の隊長は小沢少佐。小沢隊は、その七割が後で沖繩本島に移動した。

山本 だから飛行隊といつ中に飛行隊があるんですよ。その中には飛行場から飛行場大隊があるんです。分りやすい言つたらそういう関係です。指揮系統もないんです。

梅澤 密接に連絡しながらやるけれど、指揮系統はない、協力系統。

小沢少佐といつ基地隊の隊長は工兵出身。昔、歩兵、工兵、騎兵つてあつたでしょう。工兵というのは、陣地を工事したり橋を架けたり、鉄条網張ったり、それから船を操縦して敵前上陸戦もやつたり、そういうやつなのが工兵や。

——島の守備とか防衛は、そういうものは梅澤さんと関係ないんですか。誰が指揮を執るのですか？

梅澤 部落民の指導監督や協力要請など、そういうのを

とは何でもかんでも詳しい、僕たちよりも詳しい。僕はその時に二七才だったけれども、彼は四十超えていたと思つた。

(註・幼年学校や中学卒で陸軍士官学校に入学した者は士官候補生と呼ばれた。それ以外の現役の下士官から入学した者は少尉候補者となる)

梅澤 少尉候補者は士官学校の在学期間は一年。僕たちはだいたい四年以上や。

その少佐は少尉候補者出身。准尉・曹長から、士官学校に合格するわけ。彼ら下士官の中には頭のいい人がおるからね、年はいっているけれども。その小沢という人は少尉候補者出身です。

山本 ついでに言つておくと、将校は昔の陸軍では士官学校卒と、それから今の少尉候補者、それからもう一つは幹部候補生の資格取る。一般の兵隊から中学卒以上の幹部候補生の資格取るでしょう。それで予備士官学校を出た方が幹部候補生。幹部候補生の時に、現役志願する道もある。それがいわゆる特別志願将校つて云う。

——小沢少佐と云う人が、命令系統は別にしても梅澤大尉の上におられた訳ですね。それが何故、梅澤さんに住民集団自決命令の嫌疑がかつてきたんですか。

梅澤 それは結局、基地隊千人の内から七百人を引き抜いて沖繩本島を増強する、と云う命令が来たんです。こ

——どういつつ状況を踏まえて日本軍の装備弾薬が劣つてきたといふことは、沖繩で実感されたわけですか。

梅澤 沖繩では、兎に角よく分つたね。沖繩に来た部隊の兵隊の半分が竹の筒の水筒をかけている隊がいた。それから銃剣の鞘は竹で出来ているような兵隊が来るようになった。その中で、一番精銳で強い部隊が第九師団だつた。

九師団はこの編成でしたか。梅澤 金沢。九師団が沖縄の中の主陣地を作って、敵然として待ち受けているわけね。比較的いい兵器も持っている。後から来る部隊は、今言ったようなだんだん装備がお粗末になってくる。僕は昭和十七年、十八年は支那にいたよ。

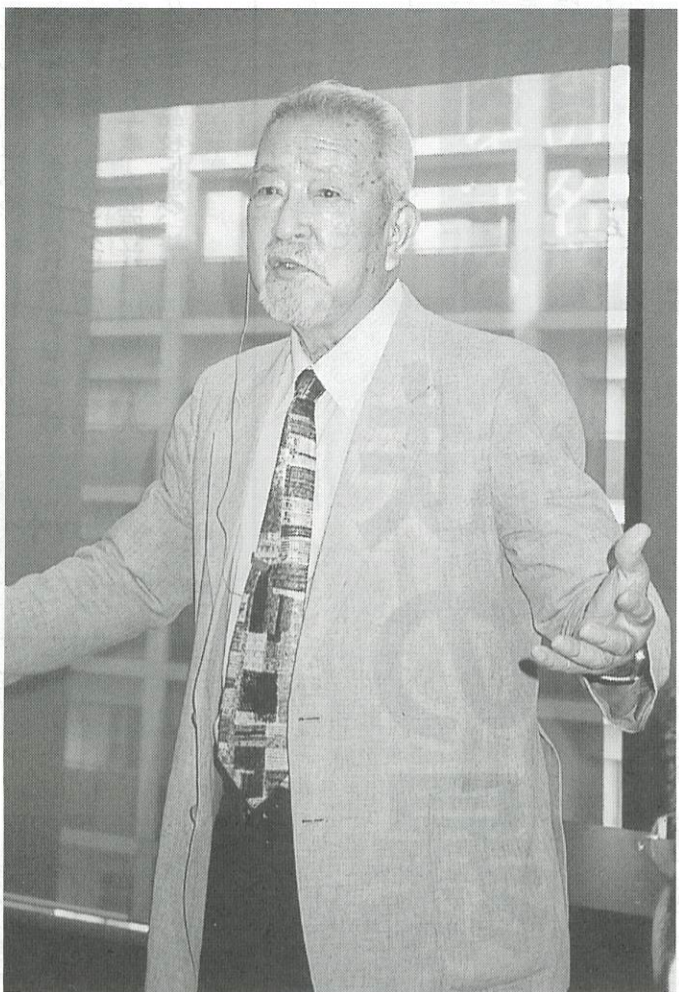
しかし、十八年ぐらいになったら、蒋介石軍は減って八路軍です。敵もなかなか粘り強くなったなと思いましたが。ただし、ただの一度も戦闘で負けたことはない。ビクともしなかった。とにかくそういう状態だったけれども、結局、あの時、南京を奪ったあとだね。

引き続き戦争を継続するかしないか、もう止める、と天皇陛下が言われた。木戸内務大臣が一生懸命やって、東条大臣なんか泣きついた。しかし結局あの戦争を止めるに継続してこんなことになったんだから。あの時に蒋介石は(日本に)満州をあげますから、もう手を引いて下さいと言ってきたことがある。

リットン調査団のことですか。梅澤 リットンのそれよりずっと後。南京を奪った頃。南京を奪った後で結局止めようか、止めまいか、という時に陸軍の上層部の半分ぐらいはもう止めたほうがいい、と考えた。あと半分ぐらいはヒットラーが出てきて調子がいいから、ドイツがもしイギリスを叩き、或いはアメリカに圧力を加えたならば、これはしのげるんじゃないか、もうちょっと頑張ってみようかと考える情勢があった。

東条さんなんか、その時に結局、大東亜戦争をやろうと、押し切ったわけや。その時に一番この戦争をしたかったのは海軍側と云う記録もある。山本 南京が落ちた時に、(戦争を)継続するよ。もっと行けと云ってやったのは近衛(文麿首相)と海軍。

梅澤 一番戦争やりたかったのは海軍。それまで一回も戦争してない、やりたい。この艦艇を使ってこの飛行機を使ってやりたい。ところが、蒋介石がそんなこと言ってきた。陸軍は今までいぶん沢山の戦死者が出てるじゃないですか。そういう英霊を捨てて今休戦をしては、戦死した人達に申し訳が立つか、というような事を言っています。一番文句言ったのは末次連合艦隊司令長官。末次さんが



梅澤 裕氏

陸軍を辱めるようなことを言った。だからしょうがないと。海軍は油の補給を心配していたから戦争継続に決定した。その時に陸軍の上層部はいろいろ意見が分かれたけれども、結局やろうかという気持ちになったのは、ドイツを頼んで決心したんよ。作戦上、これほどまずい戦略はないよ。他人頼みの戦いだ。(註:末次信正海軍大将。機略に長じた策謀家と評される)

しかし、日独伊三国同盟を積極的に結んだのは松岡外務大臣ですね。梅澤 あの人には気遣いだ。その時の駐独大使は大島陸軍中將でしょう。大島さんが内地に帰ってきて、ドイツは素晴らしいですよ。びくともしませんでした。必ずドイツは英国をやりますと言っていて、東条さんはフアラッとその気になった。大島が吹くから、そういうことになった。

戦後の陸軍悪玉説が、最近では海軍悪玉説に変わっています。梅澤 リットンのそれよりずっと後。南京を奪った頃。南京を奪った後で結局止めようか、止めまいか、という時に陸軍の上層部の半分ぐらいはもう止めたほうがいい、と考えた。あと半分ぐらいはヒットラーが出てきて調子がいいから、ドイツがもしイギリスを叩き、或いはアメリカに圧力を加えたならば、これはしのげるんじゃないか、もうちょっと頑張ってみようかと考える情勢があった。

梅澤 大島さんが内地に帰ってきて、ドイツは素晴らしいですよ。びくともしませんでした。必ずドイツは英国をやりますと言っていて、東条さんはフアラッとその気になった。大島が吹くから、そういうことになった。戦後の陸軍悪玉説が、最近では海軍悪玉説に変わっています。梅澤 リットンのそれよりずっと後。南京を奪った頃。南京を奪った後で結局止めようか、止めまいか、という時に陸軍の上層部の半分ぐらいはもう止めたほうがいい、と考えた。あと半分ぐらいはヒットラーが出てきて調子がいいから、ドイツがもしイギリスを叩き、或いはアメリカに圧力を加えたならば、これはしのげるんじゃないか、もうちょっと頑張ってみようかと考える情勢があった。

梅澤 一番戦争やりたかったのは海軍。それまで一回も戦争してない、やりたい。この艦艇を使ってこの飛行機を使ってやりたい。ところが、蒋介石がそんなこと言ってきた。陸軍は今までいぶん沢山の戦死者が出てるじゃないですか。そういう英霊を捨てて今休戦をしては、戦死した人達に申し訳が立つか、というような事を言っています。一番文句言ったのは末次連合艦隊司令長官。末次さんが

き上げられるわけ。マスコミも国民も突き上げた。反対する奴を皆左遷して、左遷した奴をみんな前戦に押し出して。山本 そんな話しても。梅澤 とにかく、沖縄に第九師団がおったが九師団を抜いてフィリピンのほうに持って行くという話になった。しかし、すでに潜水艦が跳梁してとても危ない時にそういう判断をする。結局九師団を抜いて、輸送したけれども、撃沈はさせられなかったけれども、とてもフィリピンまでは行けないというので、台湾に上がった。結局、九師団は戦後、まるまる損害なし台湾に残った。九師団を抜いた後に、基地隊の千人のうちから七百人出す、沖縄の各地からかき集めて九師団の後に陣地配備してただけけれども、本場に精鋭部隊を作った陣地を何も知らない工兵部隊が行って陣地守れるか。

梅澤 一番精鋭の動きの、当時内地でも有名だったんやから。それで台湾に行った九師団は無傷で残り、沖縄に残った部隊はほぼ壊滅ということだったわけですね。そのとばっちり梅澤さんのところの座間味にも影響が及んだということですね。梅澤さんが集団自決を命じたという話になるんですが、真相はどうですか。梅澤 そう云うふうにして日夜特攻訓練をした。とにかく秘密兵器だから、

梅澤 結局六割死んで四割ほど生き残って帰ってきたけれども、とにかく悲愴なものだった。敵が上陸する前、二三日に米軍の一級戦艦ミズリーだと思ってるが、ものすごい強い戦艦、それから巡洋艦インディアナポリスだと思ってるけれども、駆逐艦が二隻付いてこれ俺たちの島に向けて、慶良間海峡から

島の人が分からないように、夜練習しよう。昼間は寝て。エンジンの音がするでしょう。梅澤 そら分かるよ。それに村民だって、特攻隊や聞いているから、とにかく座間味の人達は俺たち百名に對してはものすごく親切だったね。こちらもそれに報いようと思って島の人達に対しては「有難う、有難う」って。彼らも「苦勞さん、苦勞さん」って穴掘り苦しい、と山へ行っって木を切ってくれてね。壕を掘って船を隠してくれて。練習する時には重たい船をみんな担いで海に入れる。終わったらまた担いでやってくるわけ。その時の俺はバリバリの青年将校だった、二七才の。中隊長がそれよりも五つ若い。それに幹部候補生の将校も結局卒業したのみんな若い。二三、四歳。純真なもの。それでみんな格好いいだろ。村の娘がみんな惚れたね。とにかく村の人が大事にしてくれる。村の人と本心に一心同体になってやっった。

梅澤 一番戦争やりたかったのは海軍。それまで一回も戦争してない、やりたい。この艦艇を使ってこの飛行機を使ってやりたい。ところが、蒋介石がそんなこと言ってきた。陸軍は今までいぶん沢山の戦死者が出てるじゃないですか。そういう英霊を捨てて今休戦をしては、戦死した人達に申し訳が立つか、というような事を言っています。一番文句言ったのは末次連合艦隊司令長官。末次さんが

よ。そう思っているうちに、だんだんと沖縄の那覇に攻撃がある、空襲がある。俺たちの島の慶良間にも空襲がある。何回もあり、村は殆ど焼けてしまった。梅澤 後で分かったがフィリピンの特攻隊の兵が沢山米軍に捕らわれ沖縄慶良間の配備を暴露してしまった。敵は充分に対策をして破壊して上陸してきたのである。梅澤 慶良間が焼きましたか。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におったけれども、狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移って、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよいよ座間味のほうに敵は来るだろうという予想を私は立てましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間に特攻隊があるのだから。結局敵が上陸する前の晩に俺たちはもうボロボロに壊れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と戦闘準備をしていた。



# 沖繩集団自決 訴訟報告記

村上 学

去る七月二十七日、大阪地裁には午前八時三十分頃から大勢の人々が集まり始めた。九時四十分からの傍聴席抽選券をもらうために並んだ約二百五十人は、その大半が「九条の会」「社民党」「沖繩教組」などの関係者であった。

歴史を冒し、日本を侮辱して止まない被告の大健三郎を支援している左翼勢力からすれば、今回の参議院選挙で社民党や九条ネットが歴史的惨敗を喫した事に震憾しており、自分たちの存在意義すら喪失する岐路にある。最後の岩と位置付けているのが、今回の「沖繩集団自決訴訟」において、「軍の自決命令があった、守備隊が手榴弾を配った」という文言を判決文に無理にでも挿入したいと云う点である。

## 国家の名誉と歴史の 真実を守ろう

証人の宮城ハルミが母親ハツエから言われていた「勇気をもって真実を語れ」という言葉を根拠に、今までは軍命令も隊長命令も否定していたものが突然、六月に「集団自決を企てた」と認定された。

戦後補償を貰うために嘘の証言を書けと言われた宮城ハツエさんは、「私は嘘は書けません」と言ってきた。それなら島を出て行けと言われた末に、彼女は泣きながら戦後補償を国から貰うために嘘の証言を書いた。それが全国に広がった。

「戦後補償を貰うために嘘の証言を書けと言われた宮城ハツエさんは、『私は嘘は書けません』と言ってきた。それなら島を出て行けと言われた末に、彼女は泣きながら戦後補償を国から貰うために嘘の証言を書いた。それが全国に広がった。それが全国に広がった。それが全国に広がった。」

また同じく傍聴した藤岡信勝氏は、「梅澤さんと赤松さんが原告になってくれたことを、日本人の一人として心からお礼を言いたい。沖繩集団自決を教科書に書かせた責任者は文部省であり、軍の命令と定義していたのも文部省である。」

「我々は、沖繩の子供達に、この歴史を教えることが義務である」と熱く語る。また、マスコミを代表して世界日報の鴨野氏は、「今回の問題も発端はマスコミ報道であり、日本人同士が戦う状態になつてきている」と。関西防衛を支援する会としても、「裁判官の心証を著しく悪くしている」と考えて支援を誓っている。

左翼反日側の主張が事実に基づくものなら仕方ないが、全くのデタラメを語り押し付けることで歴史を冒し、国家を侮辱していることを我々は座視してはならない。

来る十一月九日(金)午前十時から午後五時までの梅澤隊長、赤松隊長の実弟、そして大健三郎の尋問が行われる。大健三郎には尋問に六十分、反対尋問に六十分という異例の長さで追求が行われる。左翼反日勢力が神輿として担ぐ大江健三郎を法廷に引きずり出さし、そこで徹底的な追求できる機会はまだない。大健三郎の弁護団は、これを大西山と見ている。

相手側は五百人以上を動員し、傍聴席抽選券の配布に並ばせるものと推測できる。早朝から裁判所を取り囲み、左翼マスコミも味方につけて圧力をかけるかもしれない。我々も当日、可能な限り

### 人づくりの道場 きんでん学園 見学会

見事な連携作業  
（株）日本システム研究所  
大城 人士

今回のきんでん学園見学会で一番印象に残ったことは、私よりも年下の人が必死になって訓練し、頑張っている姿に感動して、自分の励みになった事です。設備工事業のなかでは、最も実績を上げていくというだけあり、教育も生活面も徹底して行われていることが実感できました。

今回のきんでん学園見学会が実感できました。やはり、命懸けの仕事に基づき真剣な訓練を実施していることが、訓練を行って

を持つて説明できるのは教育や訓練の実績の積み重ねの裏付けがあるからでしょう。私も、これから苦しい時期が、必ず来ると思いつつ、逃げずに少しでも前に進んでいけるように頑張りたい。負けそうになったら今回の見学会を思い出して、寮生の真剣な生活態度を見習って乗り越えて行こうと思えます。

作業効率の向上に  
勝海 司史

今回の「きんでん学園」の見学会をさせていただき、人材の教育と仕事に対する考え方を改めて考えさせられました。まず、学園の概要を教えてください。寮で生活させられ、その部屋の中は必要最低限とされた物しか置いてなく、寮生活はきついです。見学会では、実際にある機械の一部を作ったかと思いましたが、説明を聞いて下さったきんでん学園OBの方は、とても自分達の業績に誇りを持ち、自信

など勉強になりました。また、技術と作業効率の向上にむけて「技能五輪」というものを開催されていることが、非常に研鑽されていると感じ入りました。

「昼食後、施設の見学をさせていただき、きんでん学園の人材教育について色々とお話を聞き、ドキユメントリ―映画である「いがぐり頭の青春」を見て、初めて親元を離れた仕事を一生懸命に行い、初任給を振り締めている姿は自分の新入社員時代を思い返しながら、自省させられました。

今回の研修は(株)きんでんの新入社員教育が行われている「きんでん学園」の見学会でした。自分は二十歳を過ぎてから会社員として過ごすことになる方々は、その中には寮で生活させられ、その部屋の中は必要最低限とされた物しか置いてなく、寮生活はきついです。見学会では、実際にある機械の一部を作ったかと思いましたが、説明を聞いて下さったきんでん学園OBの方は、とても自分達の業績に誇りを持ち、自信



きんでん学園中庭で見学者の皆さん (左上の石碑を高橋社長が揮毫)



きんでん学園の見学会の様子

「きんでん学園」の見学会をさせていただき、人材の教育と仕事に対する考え方を改めて考えさせられました。まず、学園の概要を教えてください。寮で生活させられ、その部屋の中は必要最低限とされた物しか置いてなく、寮生活はきついです。見学会では、実際にある機械の一部を作ったかと思いましたが、説明を聞いて下さったきんでん学園OBの方は、とても自分達の業績に誇りを持ち、自信

# 高橋前会長一周忌法要 8月12日



中央の座った人が、高砂熱学学会長の石井氏、その右は佳奈子夫人

儀に偲ぶ会などご主人様の  
巾広い方々ともご一緒  
去を心から悼み、冥福をお  
祈り申し上げます。  
過る年、尼崎市の文化  
会館アルカイトクホールの  
竣工式では前田建設井上支  
店長(七五期・故人)と、  
きんでん神戸支店長の「主  
人様と山下設計の私と三人  
の同期生が顔を揃えまし  
た。又、沖繩県庁舎起工式  
は確か八月二十日テントの  
中の氷柱がみるみる中に溶  
けて小川のような流れとな  
り今のようなクールヒズと  
かがない時代夏服の背広に  
汗が滲み終わりをまちかね  
近くのきんでん現場にご主  
人様と共に走り込み上半身  
裸になって汗を拭いたたい  
飲物に息づいたり、又後  
年ナブコ工場竣工式には、  
主人様や高砂の石井社長と  
私にナブコ榎本社長(七六  
期)他三冷工業井上顧問  
(七六期)などオールネー  
ビーで賑やかでした。その  
他、ご主人様とは公私とも大  
変親交を結ばせていただき  
数々の思い出が懐かしくい  
つまでも残っております。  
この度は、ご主人様の追悼

田中耕三様から

ご多幸を念じられつご健  
勝にお祈り申し上げますよ  
うご祈念申し上げます。駄文  
ながらお礼申し上げます。  
敬具  
(海兵七十五期)

このころ、ご令夫人様に  
はお変わりなく健やかに  
過ごされていることお慶び申  
上げます。  
過日は、故高橋季義大先  
輩の追悼文集をお送り賜り  
ありがとうございました。  
机上に置きながら、大先輩  
の在りし日をお思い起して  
いるうちに、はや旬日を経  
てしまいました。早速にお  
礼を申し上げます。早くお  
礼を申し上げるべきこと  
ろ、今日に至りましたこと  
深くお詫言申し上げます。  
申し訳ございませんでし  
た。

田中耕三様から

拝復 木々の緑も日増  
しに濃くなり、季節の変わ  
り行く様が身近に感じられ  
ますが、その後如何お過ごし  
でしょうか。  
時節の移ろいとともに  
日々次第にお寂しいこと  
拝察いたしております。  
吾々海軍兵学校出身者のみ  
ならず日本にとって本當に  
惜しい人を亡くしました。  
誠に残念でなりません。

私は、平成十一年(榊  
本チエインを退きまして以  
降、中央大学関西クラブ事  
務局長ならびに学員大阪支部  
幹事長を延べ六年あまり勤  
めさせていただきました。  
その間、大先輩から賜りま  
したご指導・鞭撻の思いで  
は実に枚挙にいとまがあり  
ません。また、支部やクラ  
ブの例会にも、多忙の中本  
當に数多く出席賜りまし  
た。私の中では皆出席され  
たように思えます。そ  
してわれわれ後輩に多くの  
示唆に富むお話しをして

中村悌次様から

梅雨らしくない  
晴天が当地では続いており  
ますが益々御清  
祥のごこと喜  
び申し上げます。  
先日は関  
西防衛を支える  
前略 『至誠に生きた  
人』高橋先生追悼文集を私  
のところまで送っていただき  
ましてありがとうございます。  
きましてありがとうございます。  
ます。なつかしい写真や先  
生がおっしゃっていた「一  
句がよみがえってきます。  
ゆっくり読ませていただき  
ます。ご家族の皆様共々ど  
うかお身体大切にされお元  
気で書かけ下さい。  
(きんでん学園OB)

私、平成一一年(榊  
本チエインを退きまして以  
降、中央大学関西クラブ事  
務局長ならびに学員大阪支部  
幹事長を延べ六年あまり勤  
めさせていただきました。  
その間、大先輩から賜りま  
したご指導・鞭撻の思いで  
は実に枚挙にいとまがあり  
ません。また、支部やクラ  
ブの例会にも、多忙の中本  
當に数多く出席賜りまし  
た。私の中では皆出席され  
たように思えます。そ  
してわれわれ後輩に多くの  
示唆に富むお話しをして

飯田耕作様から

人生は夢のごとく、ま  
た煙の如し 君逝いて  
茫々 うたた暗然  
彷彿たる温容 呼べど  
も答えず 大空漢々 恨  
み綿々  
亡き人の  
ついの別れと  
弔えよ 心は  
消えず ありし面影  
(公認会計士)

し、やはり偉大なオヤジが  
育んだ理想の御家庭の実像  
に感服致すと同時に大変羨  
む次第です。国にびて六二  
年、高橋兄の高志が永く日  
本人に伝わる事を願い、お  
礼の言葉と致します。

## 去る5月に発刊した、高橋季義先生追悼文集『至誠に生きた人』に対して礼状が佳奈子夫人に澤山よせられた。その一部を紹介する。

村瀬光正様から

拝復 此度は大層立派な  
高橋兄の追悼文集を頂戴し  
謹んで拝読しております。  
三号時代共に生活した分隊  
員の一人として小生誇りに  
思ふ次第です。御一家の和  
やかな御写真の数々を拝見

文集を私までに惠贈頂き  
まことにありがとうございます  
ました。私の知らなかった  
ご主人様も大変感銘を  
深めております。  
ご主人様の遺志をお継ぎ  
になられたご子息は今や海自  
を背負って立つご重責を担  
われ慶賀の至りです。みま  
かられ日々ご追憶のこと  
拝察しますがどうか冥福  
を祈られ乍らご家族さま方

念いたします。  
入梅も間近な折柄 何  
卒ご自愛專一のほど祈念  
し、まずは略儀ながら書中  
をもって追悼文集拝受の厚  
礼を申し上げます。  
(海兵七十五期・山口銀行  
相談役)

富田英孝様から

追悼詞 安達漢城

人生は夢のごとく、ま  
た煙の如し 君逝いて  
茫々 うたた暗然  
彷彿たる温容 呼べど  
も答えず 大空漢々 恨  
み綿々  
亡き人の  
ついの別れと  
弔えよ 心は  
消えず ありし面影  
(公認会計士)

人生は夢のごとく、ま  
た煙の如し 君逝いて  
茫々 うたた暗然  
彷彿たる温容 呼べど  
も答えず 大空漢々 恨  
み綿々  
亡き人の  
ついの別れと  
弔えよ 心は  
消えず ありし面影  
(公認会計士)

人生は夢のごとく、ま  
た煙の如し 君逝いて  
茫々 うたた暗然  
彷彿たる温容 呼べど  
も答えず 大空漢々 恨  
み綿々  
亡き人の  
ついの別れと  
弔えよ 心は  
消えず ありし面影  
(公認会計士)

陸上自衛隊・八尾駐屯地  
**創立45周年記念**

- \* 期 日・11月4日(日)10時開会
- \* 観閲式、展示飛行など
- \* 場 所・八尾市空港1-81
- \* 電 話・0729-49-5131
- \* JR大和路線・紀志駅下車徒歩10分
- \* 詳細は広報室にお問い合わせ下さい

陸上自衛隊・伊丹駐屯地  
**中部方面隊 創立47周年記念**

- \* 期 日・10月21日(日)10時30分開会
- \* 観閲式・展示など
- \* 場 所・伊丹市緑が丘7-1-1
- \* 電 話・072-782-0001
- \* 阪急伊丹駅・JR東西線伊丹駅から送迎バスあり(無料)
- \* 詳細阪急広報室へお問い合わせ

「至誠に生きた人」  
高橋季義先生追悼文集  
**5月中旬発刊**  
(非売品)  
ご希望の方は郵便切手300円を同封して弊  
会にお申し込みください。  
残部少々あります。  
〒542-0081大阪市中央区南船場3-11-10  
心齋橋太陽ビル 関西防衛を支える会

『國の支え』三十一号が陸軍が侵略軍ではない証左だ、と強弁することになりました。

古庄元海軍長は、何よりも先ずよく纏められたものと感心致して居ります。勿論内容も時宜に合ったもので、米軍再編問題について、このように明快な解説の為されたことはこれが初めてと申してよいかと思えます。このように明らかに、論理的に追求していかば必ず結論は明白です。にも関わらずこれが常に本質から離れた議論と成りがちなのは、要するに、誰に気を使って我が国の政治家・官僚・報道が、仮想敵国を曖昧有耶無耶にしているからでしょう。

仮想敵国とは、地政学上の概念に基づくものであって、国策遂行上の障害となる相手ではない。従って自衛の軍備とは地政学上想定される仮想敵国に対処するものであって、国策遂行のツールとして考へるならば、それは侵略目的の軍備ということになりません。

みじくも、古庄提督が英米海軍のマリンと、我が日本帝国海軍の陸戦隊との比較論で述べられたように、我が国の軍隊は明治建軍以来一貫して防衛軍であった。これは我が海軍の戦艦航続力だけを見ては明白でしょう。

戦後の「知恵者」共は、我が陸軍にロジスティックの概念が欠落していたと、さかしらに言い立てていますが、これこそ我が

## 統合作戦が機能することを願う——奥村直

七十一年の昭和十二年七月二十九日は、通州の我が居留民が虐殺された日です。(犯人は保安隊内に潜入した共産党指揮下の反乱分子)この残酷無慈悲な事件を忘れないために、この日、これを記しました。

平成十九年七月二十九日

(註・通州事件、文章にすることが出来ない程の非業残酷な方法で日本人が二百名、支那人に殺された)

七月二十日、遂に念願の日が来た。

高橋前会長の御生前の時から一度見てみたいと思っていた「きんでん学園」見学の日である。せっかくの機会なのだから生徒の学習訓練の現場を見学したい、平日に訪れる事を山根氏に希望者から要望があった。

朝九時、阪神甲子園駅前に集合、総勢五十二名。タクシーに分乗して学園に到着した。児玉人材開発部長さんから輪郭を聞き、副部長の小林さんからも説明があり、質問も受けて下さった。きんでんに入社した者は全この学園で生活、訓練を受けるのだ。校庭では炎暑の中で生徒達が長袖ヘルメットで腰に作業器具

8月4日、展示訓練で大阪天保山に入港した艦隊を迎える関防会



さすがに海軍大將だ、スピードといふ内容といふ、すばらしい論文である。タイトル等は当方に任せるとの事だったので、軍歌オタクの編集子は一読即座に「轟沈」の歌詞がつかんだ。

\*瀬島龍三氏が九月四日、亡くなった。陸軍大学をトップで卒業、あの大東亜戦争で大本営陸軍参謀として百万の兵を動員、関東軍参謀へ転出、ソ連軍との停戦交渉に陪席、東京裁判ではソ連側の証人として出廷、シベリア抑留から昭和三十一年八月に帰国した元陸軍中佐。

その後、伊藤忠商事に入社、エジプト対イスラエルの中東戦争開戦日を正確に予測し商機を掴むなど辣腕を発揮、三等社員から会長へ昇る。中曾根内閣では陰の参謀として韓国への密使、国鉄民営化に尽力するなど、政財界での活躍はその波瀾の経歴とあいまって我々の耳目を集めてきた。

## 感激のきんでん学園の見学

夏は太陽の元で若者が模擬電柱に登って歯を喰ひばっけていた。配線作業など国内な機会は少ない。きんでん学園の生徒は幸せだなあ、と思った。これからの長い人生に向かつて正しい管理のもとで、その基礎と根底を体得させてくれる、叱つ

て頂いた教員の方々、生徒さんたち、園内作業場など、大切な時間を割いて親切に説明して下さいた担当の皆様、誠に有り難うございました。

学園の御発展と御無事を心より願わずにはおられません。(副会長)

草地区は、いまはのびのびと枕頭に集った人達に「瀬島はゆるせん」と一言しゃべったと、青野氏は語る。

\*鉄の暴風を止すの山本明氏もシベリア抑留十一年で草地区と同船で十二月、最後の帰国組、山本少佐の体験談は三年前小紙で取り上げた。山本氏と同期の大西清少佐(一昨身体験談を掲載)は士官学校を出て大陸で戦い、炎熱のビルマに転戦。野戦四年間の後終戦を迎えたが、その間一度も内地に帰ってない、つわものだが、その大西氏は「俺はシベリア十一年は耐えられない、山本の真似は出来ない。ソ連軍に迎合して早期帰国を選択した」と語った。

草地区、瀬島氏の生きざまを対比し自問自答しているが、いまだに結論は得て無い。暖衣飽食のこの身は大西氏の論に傾く。(新)

## 編集後記

\*この秋期号の編集に入ったのは九月中旬である。その時、阪急の総帥・小林公平相談役から濱野会長にテロ特捜法延長についての論陣を張つてくれ、との要望があった。電話をくれた前田事務局長に送付日は二十九日に決定している、逆算して二、三日で書いて貰わな

てもらえ。これこそ人生の先輩からの親切と言つても過言でない。高橋元学園長が心血をそそぎ手塩にかけた創立の熱意が伝わっている。鍛えよ、耐えよ、泣け、感謝せよ、学園の全人教育はとりもなおさず国家への寄与となる。燃えるような

宿の摩天楼などを造っているのも驚きだ。

今日からは道を歩いているフット上を見上げて電柱や電線が目に入ったら、ああこれはあの学園を卒業した人達が汗を流してくれたんだなあと思つた。ああお電話があり、奥様はまだ訪れられていないとの事を妻から聞いた。

平日に伺い、お手をまとめ頂いた。園内作業場など、大切な時間を割いて親切に説明して下さいた担当の皆様、誠に有り難うございました。

## 御礼

御声援を賜りました佐藤正久氏は先般の参議院選挙で無事に当選することが出来ました。

ここに厚く御礼申し上げます。

関西防衛を支える会  
会長 濱野晃吉

**死んでたまるか!!**

田幸教授(琉球大)開発の特許商品!!  
沖縄モズクと北海道産昆布ガニアシの純粋フコイタンをダブルで配合!!

生活習慣病が気になる方に...

**Fucoidan Z**  
フコイダンZ

【フコイタンZ】150粒(25~50日分) 25,000円  
お試し用30粒入り2,000円と  
お徳用350粒入り50,000円もあります。

**Beauty Health Laboratory**  
**ビー・エイチ・ラボ**

〒553-0006 大阪市福島区吉野4-19-10  
TEL(06)6462-5820 FAX(06)6462-5824  
携帯・PC共通 http://bh-labo.net

**自衛隊広報紙**

**広告掲載企業募集**

中部方面隊広報紙 やましろ  
第10師団広報紙 金鯱  
第3師団広報紙 錦城  
第13旅団広報紙 みつや

自衛隊「広報室」編集広報紙取扱

**株式会社 若鳩**

本社  
〒570-0032大阪府守口市菊水通2-19-1新水第二ビル  
TEL(06)6993-0099

支社  
〒530-0028大阪市北区万歳町4-12浪速ビル西館401-B号  
TEL(06)6362-0888  
FAX(06)6362-3591

**第9・10回関防歴史勉強会 中島サロンのご案内**

第9回		第10回	
期日	10月13日(出)午後4時から	期日	11月10日(出)午後4時から
演題	従軍慰安婦とは	演題	南京事件とは
講師	長谷川 潤氏	講師	長谷川 潤氏
	(公立中学校社会科教諭)		(公立中学校社会科教諭)
場所	錦城閣 (中華料理・キャスルホテル3F) 地下鉄・天満橋駅、京阪電車・天満橋駅下車すぐ	場所	錦城閣 (中華料理・キャスルホテル3F)
会費	3000円(含む食事代)	会費	3000円(含む食事代)
備考	気楽なご参加をお待ちしています	備考	定年を来春に控える長谷川教諭は同志社大学卒。 夏休みになると希望する中学生を引率して北海道旅行に行き、納沙布岬から望見する北方領土を指呼して、あれは日本の領土だ!いつの日か、必ず取り返すのだ!と生徒に呼号する熱血教師です。乞うご期待。
連絡	090-8160-0521(新川)		